

まつもと市議会だより



周辺7町会で主催する「城南あさ市」。採れたての新鮮な野菜や卵が並びます。

11月までの毎月第2日曜午前9時から大手公民館駐車場で開催します。
お茶席も用意し顔の見える関係づくりへ。目指すのは一人ぼっちにしない地域です。

contents

② 特集 議会人事 委員会など新体制に

⑤ 6月定例会

概要…4
議案審査等の概要…5
審議結果…6
一般質問…7

⑬ 活動レポート、政策提言

⑭ 令和3年度政務活動費の収支状況

⑮ 第1回臨時会、9月定例会の予定、 議会改革度ランキングの結果 など

⑯ キラリ★輝く市民にインタビュー！ こどもだより創刊号、編集後記

委員会などのメンバー構成が 新しくなりました！

令和4年度の議会人事では、各委員会で、令和5年4月までを任期とする委員の選任が行われました。また、議会基本条例施策推進組織部会の選出を行いました。市民の皆様のお声を市政に反映し、市民福祉の向上と松本市の発展のため、29名の議員で議会の役割を果たしてまいります。

【常任委員会】

◎：委員長 ○：副委員長

4つの常任委員会で分担して、市の仕事の調査研究、審査などを行います。

総務委員会

【担当する市の仕事の範囲】

総合戦略局、総務部、財政部、危機管理部、会計課、
選挙管理委員会、監査委員に関すること、
他の委員会で担当しないこと



上條一正 芝山 稔 柿澤 潔
阿部功祐 ◎川久保文良 ○内田麻美 塩原孝子 中島昌子

厚生委員会

【担当する市の仕事の範囲】

健康福祉部、こども部、
病院局に関すること



上條 温 上條美智子 澤田佐久子 吉村幸代 土屋眞一
◎若林眞一 ○牛丸仁志

経済文教委員会

【担当する市の仕事の範囲】

住民自治局、産業振興部、文化観光部、教育委員会、
農業委員会に関すること



横内裕治 池田国昭 村上幸雄 上條敦重
犬飼信雄 ◎勝野智行 ○神津ゆかり

建設環境委員会

【担当する市の仕事の範囲】

環境エネルギー部、交通部、建設部、
上下水道局に関すること



上條俊道 近藤晴彦 今井ゆうすけ
古沢明子 ○犬飼明美 ◎田口輝子 太田更三

【議会運営委員会】

議会を円滑に運営するために、議会運営について協議し、意見等の調整を図るために設けられている常設の委員会です。

◎：委員長 ○：副委員長

勝野 智行 若林 真一 川久保文良 村上 幸雄 ◎上條 温
○中島 昌子 犬飼 明美 柿澤 潔 太田 更三 近藤 晴彦

【議会基本条例施策推進組織部会】

平成 21 年に施行した松本市議会基本条例の施策を推進する組織として、下記の 3 つの部会が設置されています。議員はいずれか 1 つの部会に所属して、「身近な議会」「行動する議会」の実現のために活動しています。

◎：部会長 ○：副部会長

政策部会	広報部会	交流部会
上條 一正 神津ゆかり ○上條 敦重 上條 俊道 犬飼 信雄 柿澤 潔 芝山 稔 太田 更三 ◎近藤 晴彦 池田 国昭	○内田 麻美 古沢 明子 土屋 眞一 吉村 幸代 若林 真一 今井ゆうすけ 上條美智子 田口 輝子 中島 昌子 ◎澤田佐久子	◎牛丸 仁志 横内 裕治 ○塩原 孝子 勝野 智行 川久保文良 村上 幸雄 上條 温 阿部 功祐 犬飼 明美
担当すること ・政策提案、政策提言 ・議会運営 ・議会の機能強化	担当すること ・情報発信 ・議会だよりの発行	担当すること ・市民交流 (市民参加及び市民連携) ・議会交流・議会報告会

会 派

自分たちの考えを効果的に市政に反映させるために、同じ理念や主張を共有する議員の同志的なグループです。松本市議会では、3人以上の議員をもって構成することになっています。

○：代表

開明	政友会	誠の会	公明党	日本共産党 松本市議団	無所属
上條 敦重 吉村 幸代 今井ゆうすけ ○川久保文良 上條 温 芝山 稔	牛丸 仁志 古沢 明子 ○村上 幸雄 中島 昌子 上條 俊道 柿澤 潔	若林 真一 阿部 功祐 犬飼 信雄 ○太田 更三	内田 麻美 勝野 智行 上條美智子 ○近藤 晴彦	塩原 孝子 澤田佐久子 ○犬飼 明美 池田 国昭	横内 裕治 田口 輝子 上條 一正 神津ゆかり 土屋 眞一

松本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例や 令和 4 年度松本市一般会計補正予算などを可決

令和 4 年 6 月

定例会

6 月 6 日～23 日

(会期 18 日間)

今定例会では、松本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例や
令和 4 年度松本市一般会計補正予算など市長から提出された 15 件の議案の
ほか、1 件の請願、1 件の議会案を審議し、それぞれ議決しました。

▶ 議案審査等の概要は P5、審議結果の一覧は P6、一般質問は P7～13 をご覧ください。

こんなことが決まりました！

議案第 4 号 松本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税率などの見直しに伴い、改正するもの
〈改正の主な内容〉

基礎課税額 (1) 所得割税率 100 分の 9.1 → 100 分の 8.1
(2) 世帯別平等割額 22,700 円 → 21,700 円

31 年ぶりに
国民健康保険税が
引き下げられました！



議案第 7 号 令和 4 年度松本市一般会計補正予算 (第 1 号) 【松本市子育て世帯臨時特別給付金給付事業費】

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、学級閉鎖などで影響を受けた子育て世帯を支援するため、市独自の特別給付金を支給するもの
[対象世帯] 平成 16 年 4 月 2 日以降に生まれた児童を養育する世帯 (23,500 世帯)
[支給額] 児童 1 人当たり 1 万円 (対象児童数 38,050 人)



請 願

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介を必要とします。

最低賃金の抜本的な引上げを求める 意見書の提出を求める請願

最低賃金を根本的に引き上げる趣旨の意見書を国に提出することを求めるもの

→ 請願書については、
こちらからご覧いただけます。



陳 情

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介は不要です。

消費税の適格請求書 (インボイス) 等 保存方式※実施延期を求める陳情書

消費税のインボイス制度の実施延期することを求める意見書を国に提出することを求めるもの



→ 陳情書については、
こちらからご覧いただけます。



議会案

委員会で採択された請願に基づく意見書を議員が議案として提出するものです。

最低賃金の抜本的な引上げを求める意見書

最低賃金の抜本的な引上げを求める意見書を国に提出することを求めるもの

→ 議会案については、
こちらからご覧いただけます。



※適格請求書等保存方式 (インボイス制度)

消費税の仕入税額控除を適格請求書 (インボイス) の発行または保存によって受けることができるようになる制度



議案第 8 号

令和 4 年度松本市一般会計補正予算（第 2 号） 【自治体オンライン手続推進事業】

令和 4 年度末までに全国の自治体で児童手当、妊娠届、介護認定などの手続きが、マイナポータルを活用したオンラインで行えるよう申請管理システムを整備するものです。

こんな質問が出ました

Q マイナポータルを活用したオンライン申請は、マイナンバーカードが必要なことから、カードが普及しないと多くの市民が利便性を享受できないが、どう考えるか。

A マイナンバーカードやマイナポータル制度は、デジタル社会、デジタル行政、デジタル市役所の基盤的インフラである。システムが有効に機能するよう市民への周知を徹底する。庁内ではマイナンバー担当とも連携してマイナンバーカード普及の取り組みを進める。



議案第 4 号

松本市国民健康保険税条例の一部を 改正する条例

国民健康保険被保険者の負担軽減を図るため、令和 3 年度決算で見込まれる余剰金を財源に、国民健康保険税基礎課税額の所得割及び平等割を減税するものです。

こんな質問が出ました

Q 今回減税とはならなかった基礎課税額の均等割についても、多子世帯の負担が大きいことから、減税すべきではないか。

A 今回の改正では、県内 19 市の中で最も高くなっていた基礎課税額の所得割を優先して減税することとし、県内 19 市の中では比較的低い水準であった基礎課税額の均等割の減税は見送ったもの。市としても、基礎課税額の均等割は多子世帯にとって負担が大きいものと認識しており、引き続き国の動向等を注視していきたい。



厳しくチェック!!

議案審査等の概要

市長から提出された議案は、それぞれ所管の委員会で審査し、その審査結果を参考に本会議で議決します。定例会中の委員会では、議案の審査のほかにも、請願、陳情を審査しています。ここではその一部をお伝えします。



議案第 8 号

令和 4 年度松本市一般会計補正予算（第 2 号） 【まつもと住まい誘致プロジェクト事業費追加】

移住推進施策として実施している U・I・J ターン就業移住支援補助金について、申請件数が増える見込みであること、また国・県の補助金の交付要件が拡充されたため、事業費を増額するものです。

こんな質問が出ました

Q 三大都市圏からの移住・転職が補助金交付対象になるとのことだが、交付にあたって細かい条件があると認識している。細かな条件をどのように説明していくのか。

A 補助金交付に当たっての、細かい条件について、松本市のホームページで説明するほか、事前に移住推進課で相談を受け付けている。今後も、まずは相談を受けたうえで、的確に必要な手続きを案内していきたい。



議案第 1 号

松本市ゼロカーボン実現条例

世界で頻発している集中豪雨や猛暑など地球温暖化に起因する気候危機は全世界共通の喫緊で最優先の課題です。そのため、松本市は脱炭素を「まちづくりの大原則」として位置付け、2050 年にゼロカーボンを実現するため、松本市、市内事業者と市民それぞれの責務を明らかにし、今後の施策の基本方針など必要な事項を定めるものです。

こんな質問が出ました

Q ゼロカーボンを実現するに当たり、市内事業者や市民が実際何をすればよいのか。

A 市民や市内事業者が何をすればよいのかは、実現条例に基づいて策定を進めている新しい実行計画の中でお示しする。できる限り早く示していきたい。



乗鞍高原地域では、環境省の脱炭素先行地域として、ゼロカーボンに取り組んでいます。

審 議 結 果

詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。



総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

条例

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
1	松本市ゼロカーボン実現条例	建		
2	松本市市税条例等の一部を改正する条例	総		
3	松本市民生委員の定数を定める条例の一部を改正する条例	厚		
4	松本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	厚		
5	松本市体育施設の設置管理等に関する条例の一部を改正する条例	経		
6	松本市立博物館条例の一部を改正する条例	基幹 博物館 建設		
			可決	可決

その他

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
14	市営住宅明渡等請求事件に係る和解について	総	可決	可決

報告

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
報 1	令和 4 年度松本市市街地駐車場事業特別会計補正予算（第 1 号）	経	承認	承認

議案案

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
議 9	最低賃金の抜本的な引上げを求める意見書	—	—	否決

予算

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
7	令和 4 年度松本市一般会計補正予算（第 1 号）	総 務 厚 生		
8	令和 4 年度松本市一般会計補正予算（第 2 号）	4 常任	可決	可決
9	令和 4 年度松本市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	厚		

財産

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
10	市有財産の取得について（タイヤドーザー）	建		
11	市有財産の譲渡について（安曇橋場老人集いの家）	厚	可決	可決
12	市有財産の譲渡について（新村荘）	経		

道路

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
13	市道の認定について	建	可決	可決

請願

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
請 9*	最低賃金の抜本的な引上げを求める意見書の提出を求める請願について	経	採択	不採択

※委員会では採択となりましたが、本会議で起立採決の結果、賛成少数により不採択となりました。

陳情

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		回付 委員会	審査 結果	
陳 3	消費税の適格請求書（インボイス）等保存方式実施延期を求める陳情書	総	不採択	—

賛 否 の 分 か れ た 議 案 な ど

○：賛成

×：反対

議：議長（※議長は表決には加わりません。）

議案 番号	会派名 議員名	開 明					政友会					誠の会				公明党				日本共産党 松本市議団				無所属						
		上 條	吉 村	今 井	川 久	上 條	芝 山	牛 丸	古 沢	村 上	中 島	上 條	柿 澤	若 林	阿 部	犬 飼	太 田	内 田	勝 野	上 條	近 藤	塩 原	澤 田	犬 飼	池 田	横 内	田 口	上 條	神 津	土 屋
		敦 重	幸 代	ゆ う す け	保 文 良	温	稔	仁 志	明 子	幸 雄	昌 子	俊 道	潔	真 一	功 祐	信 雄	更 三	麻 美	智 行	美 智 子	晴 彦	孝 子	佐 久 子	明 美	国 昭	裕 治	輝 子	一 正	ゆ かり	眞 一
8		○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
請9、議9		○	○	×	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	



本会議では、議員が市民の代表として市の政策などに対する質問を行っています。
6月定例会では、17人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
ここでは、一議員につき一項目の質問と答弁の要旨を掲載しています。

各議員の一般質問の録画映像を松本市議会ホームページから見るができます。
二次元コードからアクセスしてください。



事務部長 組織全体の責任であると重く受け止めている。改めて業務手順を見直す中で、マニュアルなどを整備し、再発防止に努める。損失の回復については、これまで推進してきたペーパーレス化や電気、その他エネルギー使用量の削減に加え、事務職員の勤務体制の見直しを図り、費用の削減に努める。

市財政の損失

Q 不適切な事務処理により、市立病院の医業収益に460万円の影響が出た。担当課全体で検討した上での職場体制の見直しは当然のこととして、年度末には、努力してこれだけ損失回復ができたという報告をしてほしい。このことについて、見解を伺う。




適切な事務処理を

A **事務部長** 組織全体の責任であると重く受け止めている。改めて業務手順を見直す中で、マニュアルなどを整備し、再発防止に努める。損失の回復については、これまで推進してきたペーパーレス化や電気、その他エネルギー使用量の削減に加え、事務職員の勤務体制の見直しを図り、費用の削減に努める。

Q 不適切な事務処理により、市立病院の医業収益に460万円の影響が出た。担当課全体で検討した上での職場体制の見直しは当然のこととして、年度末には、努力してこれだけ損失回復ができたという報告をしてほしい。このことについて、見解を伺う。

質問項目

- ・市長の政治姿勢
- ・コロナ感染予防について



政友会
柿澤 清
きざわ きよし



市長 グリンデルワルトの新たなロープウェイ建設・Vバーン計画は、当初賛成する地元住民は2割程度であったが、住民との調整役として村が説得を続け、最終的には7割を超える賛成を得て一昨年実現した。上高地新輸送システムの提案については、民間企業が主導する構想として評価できる一方、多額の資金を調達する方法や関係する中央省庁の調整など重い課題があるが、官民連携で新たな挑戦を検討する時期であり、「世界に冠たる山岳リゾート」の整備に取り組んでいく。

上高地新輸送システム

Q ^{※1} グリンデルワルトの登山鉄道とロープウェイ建設を例に、地方から国を動かす意識で実現に向けて取り組んでほしいと思うが、市の見解は。




上高地の沢渡ナショナルパークゲート

A **市長** グリンデルワルトの新たなロープウェイ建設・Vバーン計画は、当初賛成する地元住民は2割程度であったが、住民との調整役として村が説得を続け、最終的には7割を超える賛成を得て一昨年実現した。上高地新輸送システムの提案については、民間企業が主導する構想として評価できる一方、多額の資金を調達する方法や関係する中央省庁の調整など重い課題があるが、官民連携で新たな挑戦を検討する時期であり、「世界に冠たる山岳リゾート」の整備に取り組んでいく。

Q ^{※1} グリンデルワルトの登山鉄道とロープウェイ建設を例に、地方から国を動かす意識で実現に向けて取り組んでほしいと思うが、市の見解は。

質問項目

- ・ふるさと寄付金について
- ・山岳観光について
- ・中部縦貫道進捗に伴う諸課題について



政友会
上條 俊道
かじよう としみち





政友会
村上 幸雄
むらかみ ゆきお



質問項目

- ・危機管理について
- ・GIGAスクール構想について
- など

デジタルディバイド（情報格差）

Q GIGAスクール構想で整備した一人一台端末による普段の学習、対面授業での活用は、まだ途上で学校により温度差があると聞く。学びを保証し、学校で格差、デジタルディバイドが生じない対応の実情を伺う。

A

教育監 機器やソフトは全校に導入されているが、活用状況や職員の技術スキルに差異があり、学級、学年、学校間の格差がある。教育委員会では、以下4点を重点に格差解消を目指している。①ICT支援員の活用②教育委員会からの支援③校内組織の活用④リスク管理も含めた状況把握。このような仕組みにより、学校の状況を把握し、格差をなくしていく。



一人一台のデジタル端末



誠の会
阿部 功祐
あべ こうすけ



質問項目

- ・健康づくりについて
- ・文化観光行政について
- ・教育行政について

コミュニティスクールのあり方

Q コミュニティスクール事業の評価、課題、目指す姿について、教育長の考えは。また、国制度の導入を含めた今後のコミュニティスクールの検討状況を伺う。

A

教育長 本事業は、子どもたちが地域の中で自己肯定感を高め、地域の方々にとっては喜びや生きがいを感じる機会で、公民館という地域資源を生かした松本らしい地域づくりの姿であると捉えている。また、地域全体で学校を核とした地域づくりを進めることから、本市が目指す教育の二つの形であると考えている。いくつかの課題が報告されているが、今後、国の制度を導入したモデル校を設置し、課題や効果などを検証しながら取り組んでいく。



筑摩小の農業体験（地域の方の協力で松本一本ねぎを栽培）



日本共産党松本市議員
塩原 孝子
しおはら たかこ



質問項目

- ・相談は何でも受けて断らずまろこと支援する相談体制について（重層型支援体制整備事業）
- など

地方創生臨時交付金の活用

Q 今回の地方創生臨時交付金は、広く市民の生活を守るために活用することが必要である。特に夏場の電気代補助など対象者を広げて給付を要望するが、市長の見解は。

A

市長 長引いたコロナ禍やウクライナ戦争による原油価格の高騰、急速に進む円安により、市民生活や事業経営に影響が始めており、対策が喫緊の課題と捉えている。夏場の電気代補助については、どのような方を対象とするか調整し、早期に議会に提案していく。今回の地方創生臨時交付金は、制度の趣旨を鑑み、生活者支援と事業者支援の両面から幅広く市民の生活を支えるために活用を図っていく。



夏場の電気代の補助を

質問項目



日本共産党松本市議員
池田 国昭
いけだ くにあき



- ・市長の政治姿勢について
- ・高齢者の健康管理について

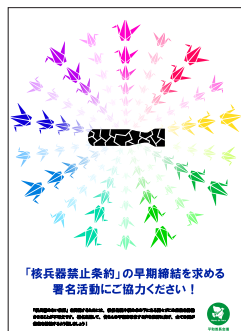
プーチン大統領の「核兵器を使うことも辞さない」発言に関連して

核戦争にしない一番の保証は核兵器廃絶である。平和首長会議は昨年7月に「核保有国及びその同盟国に対し、市民と協力して核兵器禁止条約の早期締結を求める署名を集める」とビジョンを掲げた。

首長会議には加盟するが、この運動には参加しない、市長が署名をしないことは自己矛盾ではないか。

A

市長 平和首長会議に加盟することと、核兵器禁止条約の早期締結を求める活動の署名を慎重に検討することとは矛盾してはいないと思う。日本の恒久的な平和と核兵器のない世界の実現を目指す立場から、引き続き署名の必要性を検討していく。



署名活動への協力を呼び掛けるポスター

質問項目



公明党
内田 麻美
うちだ あさみ



- ・女性の働き方及びコロナ禍での就労支援について

市の女性デジタル人材育成

今後デジタル分野の労働を求めるニーズが高まると言われている。IT技術者における女性の割合は19%にとどまっており、女性のデジタル人材の育成は急務である。デジタル人材の創出の認識と必要性について、市の見解は。

A

宮之本副市長 令和4年2月に市で策定した「DX・デジタル化推進に関する骨太の方針」の中で、デジタル人材の育成に触れている。現在、市で取り組んでいる関連施策の中で、女性を含めたデジタル人材の育成を行っている。男女の分け隔てのないデジタル人材育成も、性差を考慮したデジタル人材育成も両方大切だと考えており、今年度も推進していく。



DX・デジタル化推進に関する骨太の方針

質問項目



公明党
勝野 智行
かつの ともゆき



- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
- ・図書館行政

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用

①物価上昇を受けた給食費について
②地方創生臨時交付金の活用について、市の考えは。

A

市長 ①長引いたコロナ禍で子育て世帯の負担が増している中、学校給食の中身と値段を維持し、子どもたちに栄養価の高い給食を提供することは、優先順位の高い課題であると考えている。そのため、食材費の値上がり分は、地方創生臨時交付金などで補てんし、給食費を引き上げることには考えていない。②地方創生臨時交付金の活用については、生活者支援と事業者支援の両面から、必要な支援は何かという視点から掘り下げ、具体的な検討を進めている。



松本市の学校給食

質問項目



公明党
上條 美智子
かみじょう みちこ



- ・ ジェンダー平等、LGBTQに配慮した学校の施設環境について
- ・ 使用済み紙おむつについて など

保育園での使用済み紙おむつの対応

公立保育園において、保育士や保護者の負担軽減と衛生面への配慮として、使用済み紙おむつの持ち帰りを廃止し、園で回収してはどうか、市の見解は。

A

市長 市の公立保育園が使用済みの紙おむつを家庭に持ち帰ってもらっていることは、保護者だけでなく、仕分けする保育士の負担でもあるとして、保育園で回収し処分してほしいと市民からも要望があった。保護者に子ども任せの状態を把握してもらった布おむつ時代以来の慣習だったが、連絡を密にすることで対応は可能であり、速やかに保育園で一括処分する体制を取ることにした。予算については、準備が整い次第、議会で協議する。



保育園で使用済み紙おむつを一括処分へ

質問項目



開明
上條 敦重
かみじょう あつしげ



- ・ 教育政策について
- ・ 観光プロモーション政策について

観光プロモーションの検証と課題

提案として①専門の人材を入れ松本観光コンベンション協会の役割や機能を根本的に見直すこと②近い将来市のマーケティング戦略を立案し経済や観光周辺のBIGデータの分析を政策に反映できるセクションを設立してはどうか、市長の見解は。

A

市長 ①現在のコンベンション協会は、KPI（重要業績評価指標）を明確に設定し、PDCAサイクルを回せる役割や機能を担い、それに見合う人材を揃えられるような組織にはなっていない。根本に立ち返り、時代に即したあり方を見直す必要がある。②市の観光部局とコンベンション協会の現状の役割を見直し、新たな官民連携の形を早急に検討する必要がある。



大名町にある松本市観光情報センター

質問項目



開明
吉村 幸代
よしむら さちよ



- ・ 松本市地域防災計画と文化財の被災対策
- ・ 本市の法務体制

基幹博物館建設と法的課題

中核市移行に伴い、法の視点を大切にした確実な業務推進体制が求められる中、市の法務体制のあり方を見直した方が良いと考える。また、基幹博物館建設について、市長就任直後の任とは「公金を投じて建設する建物の耐用年数に応じた安定した用地の確保」であったと思うが、市長の見解は。

A

市長 さらに法務体制の強化が必要であり重要と考える。顧問弁護士の設置については、来年度の導入に向けて検討していく。「市長就任当初の任」については、基幹博物館の建設を進めるにあたり、「安定的な用地の確保」が重要課題であると認識しており、その考えは就任当初から変わっていない。



建設が進む基幹博物館

※5 BIG データ 従来のデータベース管理システムなどでは記録や保管、解析が難しいような巨大なデータ群のこと。

※6 KPI（重要業績評価指標） 目標を達成する上で、その達成度合いを計測、監視するための定量的な指標

※7 PDCA サイクル Plan（計画）Do（実行）Check（評価）Act（改善）の4段階を繰り返して業務を継続的に改善する方法



開明
川久保 文良
かわくぼ ふみよし



質問項目

・市長の政治姿勢

松本城南・西外堀復元事業

Q 汚染土壌を他の土木構造物に利用した場合、松本城南・西外堀を復元した結果として、土壌汚染対策法上の指定区域が新たに指定されることになるが、市長の見解は。

A

市長 土壌汚染対策法に基づく指定区域となることで情報を明らかにし、土地の形質の変更を行う場合は事前の届出が必要となるなど、適切に管理が行われるようになると認識している。土壌を利用する場所は新たに指定区域となるため、指定区域となった地元に対して丁寧な説明を行い、合意形成を図ることが不可欠と考える。その際には、法律に基づき適切に管理されることを理解いただけるよう最大限に努める。



外堀復元事業（南外堀）



無所属
土屋 眞一
つちや しんいち



質問項目

・都市計画について

中部縦貫自動車道波田インターチェンジ周辺の土地利用

Q アルプスリゾート計画の上高地や乗鞍の玄関口にあたる中部縦貫自動車道波田インターチェンジ周辺における農産物直売所などの施設整備の将来的なビジョンについて伺う。

A

建設部長 改定した松本市都市計画マスタープランでは、中部縦貫自動車道波田インターチェンジ周辺の土地利用の整備方針を、地域産業育成や観光交流のための施設整備と位置づけ、良好な営農環境と調和した適正な土地利用を検討していくこととしている。この方針は、波田地区の特性と農業振興などを考慮し、農産物直売所など地域の活性化につながるような施設整備を想定している。今後、具体的な土地利用や施設整備については、地域の皆様の意見を聞きながら検討していく。



無所属
横内 裕治
ようち ゆうじ



質問項目

・成年年齢の引き下げと課題について
・太陽光発電施設について

成年年齢の引き下げによる労働契約の知識普及の具体策

Q 新たに成年者となった若者や高校生に、働くことへの意識を高める対策、就職や労働トラブルの相談を気軽にできる取り組みが必要であるが、市の対策は。

A

産業振興部長 成年年齢の引き下げで18歳から自己の判断で労働契約を結ぶこととなる。労働トラブルを自ら解決することが求められ、社会経験に乏しく労働契約などに理解の浅い若者が窮地に追い込まれることが心配される。市では、国や県と連携しながら、若者職業なんでも相談などの労働相談、啓発事業で親身な対応を行う。さらに18歳未満の高校生を対象とする労働法制セミナーの開催を高校に働きかけるなど、労働に関する知識の事前習得、啓発にも力を入れていく。

質問項目

- ・災害支援に女性の視点を子育て支援について



無所属
田口 輝子
たぐち てるこ



など

災害時子育て支援としての保育園の活用

Q 保育園を、赤ちゃんを抱えたお母さんたちの避難所に活用できないかと要望してきたが、平成30年度には乳幼児一時避難所として13園を選定し対応する回答をいただいた。その後の対応状況について伺う。

A

A **こども部長** 現在12園を乳幼児一時避難所に選定している。指定避難所に乳幼児対応室が立ち上がるまで1週間程度開設する。乳幼児に必要なおむつ、ミルクなどを備蓄している。開設運営のマニュアルで職員が迅速確実に対応できるよう周知徹底を図っている。

災害発生の際には、子育て家庭などに配慮した安全安心な避難所環境を提供できるよう関係部局と連携し、開設運営を行う。



乳幼児一時避難場所の1つである桐保育園

質問項目

- ・学校給食について



無所属
神津 ゆかり
こうづき ゆかり



学校給食センターの再整備事業

Q 波田と梓川給食センターは、地産地消率、栄養摂取率のいずれも東西給食センターに比べて高い数値を出しているが、この理由は。

A

A **教育次長** 東部と西部の学校給食センターは、調理食数が多く、配送時間間に合うよう3つの献立メニューを3コースに分けて行うため、工程が複雑で手間がかかり、やむを得ずカット野菜や冷凍食品などを多く使用している。一方、波田と梓川のセンターは、規格外の地元野菜の調理が可能で、ひと手間加えたメニューが提供できるため、地産地消率や栄養価が高くなっている。なお、今回お示しした再整備プランは、大規模センターであっても効率的な調理動線や高機能調理機器の導入により波田と梓川センターの給食の質をできる限り維持できる内容になっている。

質問項目

- ・住民自治力（一斉清掃を通して）



無所属
上條 一正
かみじょう かずまさ



一斉清掃を通じた課題

Q 地域住民に公共空間の維持は行政の責任だという意識が大きく広がることは、大変危惧すべきこと。問題点・課題に対し、住民自治力の視点でどのような認識を持っているか。

A

A **副市長** 一斉清掃の場や河川清掃の場を提供し続けることで、清掃の意味を理解する市民が増え、住民自治力の維持・向上につながるのではないかと。市長 清掃を継続していくことの重要性を通じた地域づくり、あるいは住民自治のあり方を考えなければならぬ。様々な方法をとるが、今までも続けてきた地域ごとの清掃への参加の仕方などどう継続発展させるか。特に河川の清掃についての実態と対応を関係部局とともに考えていく。



河川の一斉清掃風景

活動 レポート

4つの常任委員会で市内の視察を行いました。

市政の課題を的確に把握して議会活動に生かすため、
市内施設などの現地・現場に出かけて実際の様子を確認しました。

総務委員会

- インターナショナル
スクールオブ長野五
常キャンパス（小中
学部）：旧五常小学
校の活用で令和4年4
月に開校
- 上高地：上高地対策
事業（梓川の河床上
昇対策など） ほか



上高地（河童橋周辺）

厚生委員会

- 里山辺地区福祉ひろ
ば：令和4年3月に
移転新築
- 小児科・内科夜間急
病センター：新型コ
ロナウイルス感染症
対応の施設改修

ほか



小児科・内科夜間急病センター

経済文教委員会

- 松本市美術館：令和
4年4月にリニュー
アルオープン
- 波田学校給食セン
ター：再整備に向け
て検討中

ほか



松本市美術館

建設環境委員会

- 大白川大橋・大白川
トンネル：国道158
号奈川渡での改良工
事
- 宮渚浄化センター：
太陽光発電設備の設
置

ほか



大白川トンネル

政策 提言

議会基本条例に規定する議会の活動原則に基づき、議会独自の政策の立案と提言が行えるよう、常任委員会で年間を通じて調査研究の取り組みを行っています。今回、厚生委員会の令和3年度の調査研究が、全議員による政策討論会を経て、「ヤングケアラー支援に関する提言書」としてまとめられました。令和4年5月12日に芝山議長から臥雲市長へ政策提言書を提出しました。

〈提言書の概要〉

ヤングケアラーは「本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども」（厚生労働省）とされ、社会的に注目されています。松本市子どもの権利に関する条例を平成25年に長野県内で初めて施行した先進自治体として、ヤングケアラーの支援について、子どもの権利を守る観点から、5つの具体的な取り組みを進めることを提言しています。

提言書の内容はホームページで
ご覧いただけます。

松本市議会 政策提言書





令和3年度 政務活動費の収支状況

政務活動費は、議員の調査研究などの活動に必要な経費として市長から交付されています。松本市では議員1人当たり年額25万円が会派（1人会派含む）に交付されます。各会派は、年度の終わりに議長へ収支報告書を領収書の写しなどを添えて提出します。令和3年度中に使用しなかった残額分については、市長に返還しました。各会派の収支状況は下記のとおりです。

開明（8名） 土屋真一、上條敦重、吉村幸代、 今井ゆうすけ、川久保文良、 上條温、芝山稔、青木崇（10月辞職）	政友会（6名） 牛丸仁志、古沢明子、村上幸雄、 中島昌子、上條俊道、柿澤潔	誠の会（5名） 若林真一、阿部功祐、犬飼信雄、 太田更三、小林あや（10月辞職）	公明党（4名） 内田麻美、勝野智行、 上條美智子、近藤晴彦
収入 2,000,000円 返還※ 104,160円 支出 302,504円 広報費 279,125円 その他経費 23,379円 残額 1,593,336円 ※返還……所属議員数減のため 今井ゆうすけ議員は政務活動費不使用	収入 1,500,000円 支出 595,436円 広報費 595,436円 残額 904,564円	収入 1,250,000円 返還※ 104,160円 支出 72,540円 資料購入費 72,540円 残額 1,073,300円 ※返還……所属議員数減のため	収入 1,000,000円 支出 156,869円 研究研修費 60,770円 資料購入費 76,230円 その他経費 19,869円 残額 843,131円
日本共産党 松本市議団（4名） 塩原孝子、澤田佐久子、 犬飼明美、池田国昭	無所属（2名） 横内裕治、田口輝子	無所属（1名） 上條一正	無所属（1名） 神津ゆかり
収入 1,000,000円 支出 492,550円 資料購入費 151,756円 広報費 336,935円 その他経費 3,859円 残額 507,450円	収入 500,000円 支出 105,430円 資料購入費 105,430円 残額 394,570円	収入 250,000円 支出 224,740円 研究研修費 26,000円 資料作成費 3,820円 広報費 194,920円 残額 25,260円	収入 250,000円 支出 132,483円 研究研修費 56,171円 資料購入費 76,312円 残額 117,517円



支出項目の内容

研究研修費	会派が研究会、研修費等を開催するために必要な経費 会派の所属議員が他の団体の開催する研究会、研修会等に参加するために要する経費
調査旅費	会派の行う調査研究活動のために必要な先進地調査、現地調査に要する経費
資料作成費	会派の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派の行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
広報費	会派の行う調査研究活動、議会活動や市の政策について市民に報告し、PRするために要する経費
広聴費	会派が、市民からの市政や会派の政策等に対する要望、意見等を吸収するために開催する会議等に要する経費
その他の経費	上記以外の経費で会派の行う調査研究活動に必要な経費

- ・政務活動費の支出の一切の責任は各会派にあります。
- ・収支報告書・活動報告書・領収書の写しは、議会事務局で閲覧、または市議会ホームページでご覧いただけます。



第1回

臨時会

5月17日(火)

市長から提出された5件の議案を原案どおり可決・承認しました。



議案と議決結果

市有財産の取得（松本城南・西外堀復元事業用地など）や令和3年度一般会計補正予算（市長の専決処分報告）などを可決・承認

議案第1、2、報第2号は、議員の賛否が分されました。詳しくは、HPをご覧ください。



各議員の賛否

主な内容

- 【報第3号 令和3年度松本市一般会計補正予算（第12号）】
子育て世帯等臨時特別支援事業費の追加など緊急に補正措置が必要な政策的経費や燃料価格の高騰に伴い補正措置が必要な経費などを計上したもの

◆ 審議結果

議案 番号	件名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
財産				
1	市有財産の取得について (松本都市計画道路3・2・12号内環 状北線整備事業用地)	建	可決	可決
2	市有財産の取得について (松本城南・ 西外堀復元事業用地)	経		

議案 番号	件名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
報告				
報1	松本市市税条例の一部を改正する条例 について	総	承認	承認
報2	松本市国民健康保険税条例の一部を改 正する条例について	厚		
報3	令和3年度松本市一般会計補正予算 (第12号)	4常任		

総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

令和4年9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
9/4	5	6	7	8	9	10
	本会議（開会） 13:30～	議案調査等				
		正午 発言通告締切 17:15 請願・陳情提出期限				
11	12	13	14	15	16	17
	本会議（一般質問）	10:00～	委員会審査 10:00～			
			経済文教・建設環境	総務・厚生		
18	19	20	21	22	23	24
	委員会審査					
25	26	27	28	29	30	
	本会議（閉会） 13:30～					

- 日程は変更となる場合があります。詳細は議会事務局（34-3210）へお問い合わせください。

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議の傍聴自粛をお願いしています。

- 本会議はライブ中継、録画配信を行っています。市議会ホームページからご覧ください。



ライブ中継



録画配信

議会改革度ランキングで高い評価をいただきました。

議会改革の取組状況や傾向を把握することなどを目的として行われている早稲田大学マニフェスト研究所による「議会改革度調査 2021」で、松本市議会は全国で7位※1、中核市で1位※2という高い評価をいただきました。

スマート農林業の政策を推進する条例改正を議員提案によって行ったり、感染症対策として ICTを活用してオンラインでの委員会や会議が開催できるようにした議会機能を強化する取り組みなどが評価されたものと考えられます。

今後も、市議会の信頼性を高めるため、不断の議会改革に努めてまいります。

キラリ
輝く市民に
インタビュー！



松本市梓川新規就農支援里親の会 ～俺たちと日本一のりんごを作ろう！～

梓川でりんご栽培をするお二人です。モットーは、一緒にロマンを追いかけてよう(佐原さん)。遊びでも全力、農業はもっと全力(二村さん)。佐原さんと二村さんは、梓川小室地区でりんご栽培をする農業者です。梓川地区は、松本市西北部に位置し、南は上高地を源流とする梓川が流れ、北は安曇野市と接しています。就農希望者の支援に積極的に取り組んでいます。りんご栽培に情熱を持つお二人にお聞きしました。

里親の会を立ちあげた経緯について教えてください。

自宅周辺でも空き地が増加して荒廃化する現状をくい止めようという思いから始めました。高齢化に伴い、果樹栽培農家が減っています。令和3年

4月にJAあづみりんご部会梓支部会員229人を対象に実施したアンケートで、後継者のいない経営主が74%を占める結果となりました。この結果を受け、果樹産地としての強い危機感から担い手や新規就農者の確保にむけた研修会を行い、組織作りに対する理解を深め、令和3年12月にJA梓川果樹協議会の特別委員会として、里親の会を発足しました。

果樹栽培の歴史と進化について教えてください。

りんご栽培は昭和初期から始まりました。昭和40年代後半頃からわい化栽培技術の導入がされ、急速に植栽が進み、梓川地区は長野県内でも有数のりんご産地になりました。りんご栽培技術の先駆けとなった「梓わい化栽培組合」は、第13回日本農業賞、第23回農林水産祭天皇杯を受賞しており、この受賞を機に梓川中学校の生徒さんによるりんご摘果作業の手伝いが始まりました。毎年恒例となっており、松本市全体に広がりました。

今のりんご栽培には、高密度植栽が取り入れら



高密度植栽 (梓川にある佐原さんのりんご農園)



二村 真光さん(左) 佐原 茂さん(右)

れています。35センチ間隔でりんごの木を植える方法で、日本でも最新の技術です。新規で就農する人も、短期間で収入につながり、作業がしやすい環境で参入しやすくなってきています。

兵庫県より里親の体験研修に参加した40代の夫婦と息子さんとお孫さん3世代が毎週のように来松し勉強されており、里親としての手ごたえとやりがいを感じています。今年の10月から松本に定住し、新規就農里親研修制度を活用して、来年4月に研修に入る予定です。



市議会や議員に望むことと、市民の皆様へのメッセージ

市議会や議員さんには農業に関心を持って、魅力を再発見し、広く発信して欲しいです。

秋になると、色鮮やかに実るりんご並木を見にお出かけください。

まつもと市議会
こどもだより

創刊号



ホームページから
ご覧いただけます



広報部 議会だより編集班

部長 澤田 佐久子
副部長 内田 麻美

古沢 明子
若林 真一
今井 ゆうすけ
上條 美智子

今夏3年ぶりに開催される松本ぼんぼん。参加者の人数制限や踊り中のかけ声は禁止ではあるものの、元気いっぱい踊り連を見たいですね。また、セイジ・オザワ松本フェスティバル(OME)は、1992年の誕生から今年で30周年を迎えます。楽都松本を感じる音響イベントとなることを期待しています。

議会も、今年度は視察などの活動を再開しました。さらに、市民の皆様のお声を市政に反映してまいります。

編集後記